



2022年2月15日

各 位

会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ
代表者名 取締役兼代表執行役社長CEO 廣田 浩治
(コード番号 6464 東証第1部)
問合せ先 IRマネージャー 森田 郁史
(TEL 06-6224-0193)

セラミックボール生産能力増強（タイ第2工場建設）に関するお知らせ

当社は、タイ工場（セラミックボール生産の主力工場）におけるセラミックボールの生産能力を大幅に増強することを目的に、タイ第2工場の建設を決定しました。その概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 生産能力増強（タイ第2工場建設）の理由

セラミックボールの需要は、工作機械向け需要が順調に積み上がっている他、EV向け需要が、高電圧化やユニットの小型化を背景に加速度的に増加しております。現在、当社におけるセラミックボールのグローバル生産能力は、2022年末までには、売上ベースで合計98億円（2021年度売上実績72億円）を見込んでおりますが、2023年以降の更に旺盛なグローバル需要見込みに対応するためには、更なる生産能力の増強が必要となっており、新工場の建設により、生産能力を増強するものです。

2. 生産能力増強投資の概要

現工場に隣接する土地及び建物を取得する。

- 新たな工場建屋：9,000 m²、年間150トン（売上106億円相当）の生産が可能
- 土地：36,800 m²、建屋を増築すれば、年間300トン（売上200億円相当）まで拡張が可能
- 建屋及び土地の買収（予定）：2022年5月。建屋整備：2022年第2四半期中
設備移設・導入及び生産開始：2022年第3四半期以降
- 投資額：合計約27億円
土地及び建物 約8億円
第1期拡張（年間150トンの生産能力）に必要な設備 約19億円

（ご参考）

現タイ工場の土地：11,200 m²、建屋：4,760 m²

3. 業績に与える影響

本件に係る投資の影響につきましては、2022年12月期の業績予想に織り込んでおります。

以 上